

有機エレクトロニクス関連産業集積促進

有機エレクトロニクスに関して、地域企業への情報・技術移転を促進するとともに、次世代照明の有機EL照明の実用化・商業化に向けて、県内企業を支援しています。

I 有機エレクトロニクス事業化実証施設運営事業

○有機ELディスプレイ分野に参入する企業との実証事業を実施するための「有機エレクトロニクス事業化実証施設（八幡原実証施設）」を運営しています。

II 有機エレクトロニクス事業化推進事業

1. コーディネータの配置による企業へのサポート

・コーディネータを配置し、有機ELのパネルや照明製品の開発に取り組む県内企業へのサポートを行うとともに、有機ELディスプレイ分野に参入する企業の事業への県内企業の参画に向けたコーディネート活動を行っています。

担当コーディネータ



齋藤 学



吉田 健

2. 有機エレクトロニクス総合支援

・有機EL照明製品の量産化や試作開発、山形大学と共同研究開発に取り組む県内企業を支援しています。

3. 首都圏営業拠点の運営

・東京都西新宿の新宿パークタワー内「リビングデザインセンターOZONE」にある「Organic LED YAMAGATA」を運営し、首都圏における有機EL照明の用途・市場開拓、情報の受発信を行っています。

有機エレクトロニクス関係補助事業

山形県における有機エレクトロニクス関連産業の集積を図るため、企業や山形大学などによる有機エレクトロニクス産業に関する共同研究開発や量産化等を支援しています。



I 共同開発支援事業

事業内容	山形大学と有機エレクトロニクス分野の実用的な製品や技術の共同開発を行う企業を支援します。
対象者	県内企業（県外企業が県内の事業所で共同開発を行う場合も含む）
事業期間	令和3年2月26日まで
募集期間	随時※
補助率	1/2（県外企業は1/3以内）
補助額(限度)	150万円
対象経費	企業が山形大学に納付した以下の経費 ①材料費・消耗品費 ②光熱水費 ③設備・研究開発室使用料 ④設備備品費 ⑤外注加工費 ⑥指導受入費・評価委託費

II 量産化等支援事業

事業内容	有機EL照明製品の量産化及び試作開発を促進するため、量産（同一の製品を100個以上生産）に必要な金型や部材調達の一部を支援します。
対象者	県内企業 （県内企業で構成するグループを含む）
募集期間	令和3年2月26日まで
募集期間	随時※
補助率	2/3以内
補助額(限度)	200万円
対象経費	企業が有機EL照明製品を量産及び試作開発する場合に必要な以下の経費 ①金型の製作・購入の経費 ②材料費 ③外注費

※募集期間について I、II ともに予算額に達した時点で募集を終了します。